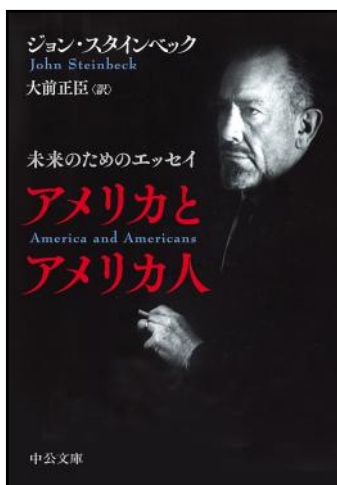


名作文庫通信

2026年夏号

新刊ご案内



『アメリカとアメリカ人』

ジョン・スタインベック／著

大前 正臣／訳 中公文庫／刊

じっとしておらず、満足せず、求め続ける国民。人種間の差別の構図、大統領への矛盾する感情…。スタインベックが見出したのは、祖国への愛着と痛烈な洞察。＜アメリカとは何か＞を探求した最晩年のエッセイ。

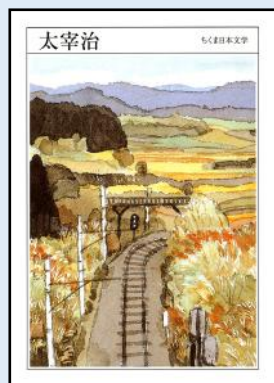
「TRC MARC」より

ちくま日本文学 文庫版

008 太宰治

太宰 治／著 筑摩書房／刊

魚服記 ロマネスク 陰火 満願
黄金風景 津軽抄 女生徒 千
代女 十二月八日 貧の意地
破産 吉野山 カチカチ山 親友
交歓 トカトントン 桜桃 ヴィヨ
ンの妻



太宰 治(だざい おさむ) 1909-1948

青森県生まれ。東京帝国大学文学部仏文学科中退。
若くして文壇に入り、1935年「逆行」が芥川賞候補
となる。1940年「走れメロス」を発表。戦中も執筆活
動を続け、戦後に「斜陽」「人間失格」「桜桃」等を発表
し、高い評価を得た。

人間の弱さや孤独、苦悩といった心理を鋭く描いた作
風で知られる、昭和期を代表する小説家となった。

しかし、自殺未遂を繰り返し、薬物中毒になるなど、精
神的に不安定で、1948年6月に愛人の山崎富栄と玉
川上水(現在の三鷹市)で入水心中を遂げ、38歳とい
う短い生涯を終えた。

アジアな世界

アジアらしさ、アジアっぽさは、どこから来るのでしょうか。
眼で、頭で、心で、いろいろなアジアを感じ取ってください。

茶の本

岡倉 天心／著 ちくま学芸文庫／刊

岡倉天心の主著三部作を収録。「茶」の芸術と
哲学を語り、日本文化の精髓を説く「茶の
本」、日本の興隆は東洋文明の発揚とした「日
本の目覚め」、日本美術文化論「東洋の理想」
のほか、未刊行論稿「東洋の目覚め」を掲載。
「TRC MARC」より



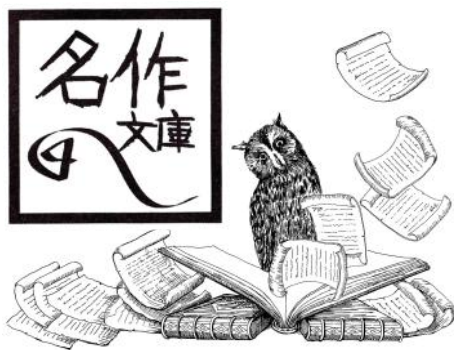
論語

孔子／著 鶴ヶ谷 真一／訳・注
光文社古典新訳文庫／刊

日々のいとなみと人間性への理解が、簡潔か
つなだらかに綴られた「論語」を、世界文学史
的な視点からの現代語訳、読み下し文、漢文、
訳注・補注を付して収録する。「生きるヒントと
なる索引」と「人名・語句索引」付き。

「TRC MARC」より





季刊「名作文庫通信」
3・6・9・12月発行

杉並区立下井草図書館
杉並区下井草3-26-5
電話:03-3396-7999